

事業名称	シェフたちのオーケストラ～食と市民の交響曲～
団体名・代表者	一般社団法人 日本医食促進協会 代表理事 竹内佑騎
協働の相手方	観光推進課
目的	音楽祭に集まったミュージシャンや市民が交流する中で、地域のシェフが「ひめじ弁当」を提供。なかでも最近疲れやすいと感じる人たちに食べてもらって、メディシェフレシピ（地産地消と医食同源をテーマとした食事）を体験してもらいます。そして、動画での情報配信を通じて、姫路の食文化を「ひめじの豊かさや健康な生活」に結びつけて、魅力あるひめじ地域を発信していきます。
内容	① グルメマップ作成（姫路市内） ② 姫路オードブル（点心）の製造（18店舗協働） ③ 食育講座の配信（地域内、食育関連団体とも連携 Youtube）
事業経過	令和2年11月29日の事業当日で内容①②③の発表を行った
事業の効果	参加者が姫路の豊かな食文化に興味を持ち、食に関わる人や地域の食材、オリジナル料理を提供する飲食店にも愛着を持つようになった。合わせてイベントを支援する仲間たちのつながりや、食に対する発信力が強化されることで、姫路の活性化が進んだ。
今後の展望	今回作成したグルメマップや各種 SNS を積極的に活用しながら、参加店舗、参加者の交流を促進し、次回以降のノウハウとして展開する。

#### 【実施団体の事業総括・感想等】

音楽でココロを！！食でカラダを健康に！！というスローガンで、コロナ禍にも関わらず、当初事業をやり抜いた経験は大きい。特に18店舗のシェフが主体的に関わったことで、フードビジネスを盛り上げるイベントでもあった。  
今回のノウハウをこれからの姫路の賑わいづくりにつなげたい。

#### 【協働の相手となった所管課の感想等】 ※実施団体は記入しないでください

コロナ禍の中で開催が危ぶまれたが、感染防止対策を十分に行い、多くの人に楽しんでいただいた。意義ある事業であったと思われる。